

目次

2

1回目

- ・マクロの記述と実行
- ・自作関数の作成
- ・マクロの記録と再生
- ・デバック処理

2回目

- ・セル、ワークシート操作
- ・変数の型宣言
- ・アニメーション作成
- ・課題作成

提出課題

3

1. 提出課題

- (1) **自分が考えた問題**(何をどうしたいか)
- (2) VBAスクリプト(ソースコード)※
- (3) 実行結果

※ マクロの自動記録は不可。手書き不可。コメント挿入必須。
様式はウェブからダウンロードしてください。

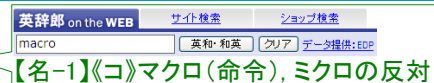
2. 提出期限

2回目終了から1週間以内に
教員室前ボックスへ

マクロ と VBA

4

“マクロ” とは？



本来手作業で行う Excel の処理を自動で
実行してくれる便利な機能のこと。

“VBA” とは？

Visual Basic for Application という
マクロ記述用のプログラミング言語。
(Visual Basic とほぼ同じ)

要は・・・

VBAで記述した処理命令群をマクロと呼ぶ。

マクロ のメリット

5

繰り返し行う処理に有効

例えば・・・



Routine
Work

- ↓・データ入力
- ↓・データ整理、計算
- ↓・グラフ作成
- ↓・印刷

など、一連の操作をユーザーが
作成したボタン一つで
自動化できる。